

## 平成23年度 事業仕分け(第4回目)判定結果に対する市の考え方

平成24年2月11日(土)実施

事業番号	事業名	所管部局	判定結果	判定結果に対する市の考え方
2-7-1	医療費通知事務経費	市民部	事業を廃止のうえ 制度を再構築	<p>本事業は、国保事業の健全な運営を図るため、国や道の指導のもと実施しているところであり、これを廃止した場合、国の補助金などのカットや医療給付費の増加が懸念され、その負担増を保険料に転嫁せざるを得ない状況となることなどから廃止はせず、現行のまま継続していくこととするが、道に対し、本事業への補助金の交付に関して、地方自治体の実態を反映するものとなるよう要請していく。</p> <p>なお、今後の実施にあたっては、一般財源の支出が最小となる現行の年6回発行を維持するが、事業をより確実なものとするため、通知内容の充実を図るなど、改善に努めていく。</p>
2-7-2	戸籍システム運用経費		改善を図る	<p>個人情報の保護に留意しながら、業務内容や実施方法を点検し、さらなる経費の節減と効率的な運用の実現に努める。</p>

平成24年2月11日（土）実施

事業番号	事業名	所管部局	判定結果	判定結果に対する所管部局の考え方
2-7-3	芸術ホール駐車場自動管理システム使用料	教育委員会	改善を図る	<p>リース期間については、これまでの駐車場自動管理システム機器の使用状況を勘案するとともに、経費の単年度支出の軽減も考慮し、7年間と設定しているものであり、妥当な期間と考えている。なお、リース料は入札の結果であり、契約期間中は変更できない。</p> <p>また、芸術ホール駐車場は、芸術ホール等の利用者から駐車場不足が指摘されており、混雑緩和のため、平成24年4月から五稜郭観光駐車場との相互利用を予定している。</p>
2-7-4	職員研修所要経費	総務部	改善を図る	<p>多様化する行政ニーズを踏まえ、研修の手法や内容について、随時、見直しを行っていく。</p> <p>また、長期派遣研修については、現在の厳しい財政状況を踏まえ、平成24年度末で廃止することとするが、今後、行財政改革の推進により、財政を再建させたうえで、あらためて検討する。</p>
2-7-5	観光拠点地区駐車場関係経費	観光コンベンション部	改善を図る	<p>観光駐車場は、重要な観光地域である西部地区・五稜郭地区で駐車場が不足していることから、ゴールデンウィークや夏休みシーズン等多くの観光客が訪れる時期の交通渋滞等を解消し、観光行政の推進を図るため、引き続き行政での運営により設置していく必要がある。</p> <p>なお、今後、近隣施設等を訪れる方々の利用促進やオフシーズンの利用者確保を図るため、さらなる観光駐車場のPRに努めていく。</p>